

第5回 能登半島絶景海道の 創造的復興に向けた検討会












(1) 新たな取り組みの状況

- 1) 「1. 能登の魅力を「ぐるっと感動！」」の取り組み状況
- 2) 「2. 人が集まる「道の駅」へ」の取り組み状況
- 3) 「3. じてんしゃ旅、ふたたび」の取り組み状況
- 4) 「4. 風景街道がつむぐ絆を未来へ」の取り組み状況

令和7年12月8日

1)「1. 能登の魅力を「ぐるっと感動！」」の取り組み状況

能登半島絶景海道の創造的復興に向けた基本方針案「1. 能登の魅力を「ぐるっと感動！」」で整理している取り組みの実施状況は以下のとおりです。

取り組み名	短期		中・長期 R 9～	想定される 実施主体	これまでに実施した事業等
	R 7	R 8			
1-1-① 絶景を眺望できるパーキング等の整備				国・県・市町	
1-1-② ドローン構想の支援				国・県・市町 民間	・ 空飛ぶ車試験飛行
1-1-③ 新たな絶景、メモリアルパーツの発掘				国・県・市町 民間	・ 能登絶景『美岩』の選定
1-1-④ 今しか見られない能登ツアー開催支援				国・県・市町	・ 今しか見られない能登ツアー開催
1-1-⑤ 「能登半島地震を学ぶ旅」開催支援				国・県・民間	・ のと里山空港で「能登半島を学ぶ旅」開催
1-1-⑥ 奥能登国際芸術祭への支援				国・県・市町 民間	
1-1-⑦ 地域のニーズに対応した隆起海岸等の新たな活用の検討				県・市町	
1-2-① 「能登半島絶景海道」の復旧・整備				国・県・市町	・ 道路復旧
1-2-② 標識、案内看板へのロゴマーク等の記載				国・県・市町	・ ロゴマークの決定
1-2-③ 石川県観光連盟デジタルマップ等の活用				県・市町・民間	・ 「今行ける能登」の発信
1-2-④ モデルルートの設定				県・市町・民間	

1)「1. 能登の魅力を「ぐるっと感動！」」の取り組み状況 のと里山空港で「能登半島地震を学ぶ旅」【基本方針:1-1-⑤】

石川県が実施するのと里山空港を利用した取り組みにおいて、「能登半島地震を学ぶ旅」として、能登復興事務所の職員が能越自動車道、国道249号（能登半島絶景海道）の復旧過程や工事を説明しました。

- 実施日、団体: 11月10日(月) つくば市商工会
11月13日(金) 三多摩建設業連合会
11月14日(日) 出雲商工会議所
11月24日(月) 東大和市商工会

- 場 所 : のと里山空港敷地内 仮設飲食店<NOTOMORI>コワーキングスペース



能登復興事務所職員による説明

【参加者の声】

- ・能登の復旧過程と今の状況を知ることができたので、地元にいる学生らとまた参加したいです。
- ・関東では能登半島地震の報道が減っており、復興状況がわかりませんでした。
復旧の進捗を知ることができ、継続的な復興支援が必要だと感じました。

1)「1. 能登の魅力を「ぐるっと感動！」」の取り組み状況

ロゴマークの決定【基本方針:1-2-②】

第4回検討会で委員から頂いたいご意見を踏まえ、能登半島絶景海道のロゴマークを以下のとおり修正しました。

【主な変更箇所】

●デザイン

シルエットは丸ゴシックのフォントを基本とし、
表情は「かわいらしさ」を重視して目や口の大きさを修正

●色

海をイメージ: 青色

豊かな自然をイメージ: 緑色

夕日をイメージ: オレンジ色

修正前のロゴマーク



<修正後のロゴマーク>



2)「2. 人が集まる「道の駅」へ」の取り組み状況

能登半島絶景海道の創造的復興に向けた基本方針案「2. 人が集まる「道の駅」へ」で整理している取り組みの実施状況は以下のとおりです。

取り組み名	短期		中・長期 R 9～	想定される 実施主体	これまでに実施した事業等
	R 7	R 8			
2-1-① 「道の駅」の機能強化				国・県・市町	
2-1-② サイクリストサポート施設等、 サイクリスト等受入環境の整備				県・市町・民間	・サイクリング試験走行
2-1-③ モーターサイクルパーキングの拡充 モーターサイクルライダー受入環境の整備				国・県・市町 民間	
2-1-④ メモリアルパーツ（震災遺物）の展示				国・県・市町 民間	
2-2-① 「道の駅」リレーイベント開催				国	・「道の駅」リレーイベント 開催（第1回から第7回）
2-2-② 特産物の販路開拓支援				国・県・市町 民間	

2)「2. 人が集まる「道の駅」へ」の取り組み状況

「道の駅」リレーイベント(第4回～第7回)【基本方針:2-2-①】

地震による隆起海岸など新たな絶景スポット等を県内外にPRし、能登地域に人が集まるよう、能登の力強い復興を支援することを目的とした「道の駅」リレーイベントの第4回～第7回を開催しました。

【第4回「道の駅」ながおか花火館 (新潟県長岡市)】

【期間】
令和7年7月30日
～9月1日



【第5回「道の駅」能生(新潟県糸魚川市)】

【期間】
令和7年9月1日
～10月1日



【第6回「道の駅」メルヘンおやべ (富山県小矢部市)】

【期間】
令和7年10月1日
～10月31日



【第7回「道の駅」万葉の里高岡 (富山県高岡市)】

【期間】
令和7年10月31日
～11月28日












【今後の予定(令和7年度)】

12月「道の駅」KOKOくろべ ➡ 1月「道の駅」しらやまさん ➡ 2月「道の駅」倶利伽羅源平の郷 ➡
3月「道の駅」織姫の里なかのと ➡ 令和8年度以降も継続実施

3) 「3. じてんしゃ旅、ふたたび」の取り組み状況

能登半島絶景海道の創造的復興に向けた基本方針案「3. じてんしゃ旅、ふたたび」で整理している取り組みの実施状況は以下のとおりです。

取り組み名	短期		中・長期 R 9～	想定される 実施主体	これまでに実施した事業等
	R 7	R 8			
3-1-① 自転車通行空間の整備				国・県・市町	・サイクリング試験走行
3-1-② サイクリスト等サポート施設の整備(再掲)				県・市町・民間	・サイクリング試験走行
3-1-③ 多言語版ルートマップの作成				県	
3-2-① サイクルスポーツイベント (ツール・ド・のど等)の支援				国・県	・奥能登復興サイクル100開催
3-2-② サイクルトレインの支援				県	
3-2-③ いしかわ里山里海サイクリングルート のナショナルサイクルルート指定を 目指した取り組みの推進※				県・市町	
3-2-④ モデルコース(難易度、ターゲット別) の設定				県・市町	
3-2-⑤ レンタサイクルの推進				市町・民間	
3-2-⑥ サイクルツーリズムと連携したイベント の開催				国・県・市町 民間	

※「いしかわ里山里海サイクリングルート」のナショナルサイクルルート指定を目指した取り組みは、石川県全体で推進する取り組みであり、参考として記載する。

3)「3. じてんしゃ旅、ふたたび」の取り組み状況

サイクリング試験走行参加者の声【基本方針:3-1-①】

サイクルツーリズムの推進に向けて、試験走行を実施し、利用者のニーズを調査しました。

【実施期間】

令和7年9月20日(土)～23日(火・祝)

27日(土)、28日(日)

延べ6日間

【コース】

輪島エリア:白米千枚田周辺2コース

(短距離7km、長距離12km)

珠洲エリア:大谷地区周辺2コース

(短距離9km、長距離20km)

【参加者数】

217名 (輪島エリア:129名、珠洲エリア:88名)

【主な感想】

- ・能登半島の美しい景色を初めて自転車目線から眺めることで、改めて風景の魅力を感じた
- ・自転車だからこそ、地域の方との身近な交流も楽しめた
- ・最高の景色なので、早く道路がよくなり、走りやすくなってほしい
- ・レンタルした電動アシスト自転車により、疲れずに景色を楽しめた



輪島エリアの様子



珠洲エリアの様子



3) 「3. じてんしゃ旅、ふたたび」の取り組み状況 奥能登復興サイクル100参加者の声【基本方針:3-2-①】

ツール・ド・のどと400特別企画「奥能登復興サイクル100」は、県内外から107名が参加し、参加者からは創造的復興に向けた前向きな意見が聞かれました。

概要
●参加人数：107名
●コース：
輪島キリコ会館(スタート) = 国道249号権限代行区間疾走 =
「道の駅」すず塩田村(折り返し) = 輪島キリコ会館(ゴール)
往復48km

※「道の駅」千枚田 途中休憩

100人規模の自転車イベントは地震後、初開催

一部、国交省が斜面・道路状況を監視しながら、緊急車両・地元住民のみ通行可能となっている区間を特別に走行



国交省取組PR



「道の駅」すず塩田村協力
塩作り体験



工事業者による斜面・道路状況監視、
交通誘導員配置
(ご厚意：ドリンク提供)



国交省パネル展示

【参加者のSNSに上げられた主な感想】

- ・今回のライドでは、確かに復興が前に進んでいることを強く感じました
- ・報道では判らない事が自分の経験として実感できたのは貴重です
- ・やはり自分の目で見るその様子は強く印象に残るものでした
- ・日本縦断してきたけど、ここには、絶景がありました♪
- ・今年中にもう一度プライベートで奥能登を走りたい
- ・災害時の課題を改めて考える機会となりました

4) 「4. 風景街道がつむぐ絆を未来へ」の取り組み状況

能登半島絶景海道の創造的復興に向けた基本方針案「4. 風景街道がつむぐ絆を未来へ」で整理している取り組みの実施状況は以下のとおりです。

取り組み名	短期		中・長期 R 9～	想定される 実施主体	これまでに実施した事業等
	R 7	R 8			
4-1-① 能登半島国定公園の拡張支援			<div></div>	県	
4-1-② 絶景を眺望できるパーキング等の整備 (再掲)			<div></div>	国・県・市町	
4-1-③ オリジナルグッズの企画・販売	<div></div>	<div></div>	<div></div>	市町・民間	・奥能登絶景海道グッズ販売
4-1-④ 観光ガイド(震災の語り部)等による 震災の記憶の伝承		<div></div>	<div></div>	県・市町・民間	
4-1-⑤ 「つなげよう絶景海道」クラフト コンテスト開催	<div></div>	<div></div>	<div></div>	国・県	・クラフトコンテスト開催 (第1回、第2回)
4-1-⑥ トキをシンボルとした地域活性化の推進		<div></div>	<div></div>	県・市町・民間	
4-1-⑦ 能登駅伝復活の支援			<div></div>	県	
4-2-① 標識、案内看板へのロゴマーク等の記載 (再掲)		<div></div>	<div></div>	国・県・市町	・ロゴマークの決定
4-2-② 各種団体との協力体制構築	<div></div>	<div></div>	<div></div>	国・県・市町	・地域活動団体へのヒアリング
4-2-③ 復興イベントの開催	<div></div>	<div></div>	<div></div>	県・市町・民間	・富山から石川へ復興応援 ライド開催
4-2-④ ツーリングイベント(にっぽん応援 ツーリング、SSTR等)との連携	<div></div>	<div></div>	<div></div>	国・県・市町 民間	・SSTR事務局へのヒアリング
4-2-⑤ 民間企業との連携による新たな取り組み の推進		<div></div>	<div></div>	県・市町・民間	

4)「4. 風景街道がつむぐ絆を未来へ」の取り組み状況 第2弾クラフトコンテスト審査会【基本方針:4-1-⑤】

令和7年7月10日～10月15日に作品を募集した“第2弾「つなげよう絶景海道」クラフトコンテスト in 珠洲市大谷地区”の審査会を11月25日に開催しました。

第2弾の審査では、未来の土木技術者となる石川工業高等専門学校（いしがわこうぎょうこうせんがっこう）の学生に審査をしてもらいました。審査結果は、12月中旬に能登復興事務所ホームページにて発表予定です。



審査の様子

せうけいかいどう
「つなげよう絶景海道」クラフトコンテスト ⑩ 珠洲市大谷地区
すずしおほたけ
★ 国道 249 号の未来をマイクラで創造しよう! ★

作品テーマ
**道路を舞台にした
“にぎわいづくり”**

2024 年 1 月 1 日に発生した「令和 6 年能登半島地震」や 9 月 21 日からの「令和 6 年能登豪雨」により、大規模な地すべりや土砂崩落が発生した珠洲市大谷地区。未来につなぐみちづくり・まちづくりをあなた自身で計画してみませんか？ マインクラフトに展開したワールドで将来の道や街並みを自由に創造しましょう。

応募期間 2025 7/10▶10/15

■ 応募対象者
マイクラに興味のある方
能登半島地震等からの復旧・復興に興味のある方
能登半島絶景海沿に興味のある方
建設・環境分野に興味のある方

■ スケジュール
7 月 10 日：公募開始（参加者へデータ選別）
10 月 15 日：作品の提出期限
12 月 1 日：審査・結果発表

■ コンテストの詳細・応募方法
能登復興事務所HPや右の二次元コードの専用フォームよりお問い合わせ・お申し込みください
<https://nationalsroute249-craftcompetition.net>

実施場所
ワールド

主催：能登半島絶景海沿の創造的復興に向けた検討会事務局

NOTO
能登半島復興
Fm
能登半島復興